

リスクアセスメント & 作業手順書

工事名称	2023年度 東海北陸自動車道 高山管内維持修繕業務			作成会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋株																
工期	令和6年9月1日 ~ 令和7年3月31日		作成者	牧野 樹																	
作業名称	排水管補修工 (FRP)		作業手順書	作成年月日	令和6年9月1日																
使用機械 使用設備 (具体的な名称・ クラスを記す)	連絡車 2tトラック 高所作業車 橋梁点検車			改正年月日																	
使用工具、機器 材料等(具体的な 寸法を記す)	レンチ、スパナ、インパクトドライバー			現場責任者																	
	カッターナイフ、ウエス、養生テープ			協力会社	会社名 -																
保護具	ヘルメット、手袋(刃物作業時は耐切削用)、マスク			協力会社責任者	自筆サイン -																
免許・資格等 (免)(技)(特)(準特) の区別を記す	自動車運転免許証 振動工具			作業順序 <table border="1"> <tr><td>1</td><td>現地確認</td></tr> <tr><td>2</td><td>準備作業</td></tr> <tr><td>3</td><td>材料、道具運搬</td></tr> <tr><td>4</td><td>排水管補修 (FRP)</td></tr> <tr><td>5</td><td>片付け</td></tr> <tr><td>6</td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td></td></tr> </table>		1	現地確認	2	準備作業	3	材料、道具運搬	4	排水管補修 (FRP)	5	片付け	6		7		8	
1	現地確認																				
2	準備作業																				
3	材料、道具運搬																				
4	排水管補修 (FRP)																				
5	片付け																				
6																					
7																					
8																					
作業人員 (当作業に関わる役 割と人員を全て記 す)	作業責任者 1人、作業員 3人、保安員 2人																				
作業手順 周知会 参加者 サイン (記録)	作業責任者(職長)		周知会実施日	令和6年9月6日																	
	(役割を確認してこの作業に関わ る全員が自筆サインする)																				
合計		6名																			

リスクの見積り	重大性			組み合わせ	リスクの評価	優先度又は実施担当者
	○:軽微 休業4日未満	△:重症 休業4日以上	×:極めて重大 死亡・障害を伴う			
可 能 性	○:めったに発生しない (5年に1回程度)	○△	○×	○○	1:極めて小さい	関係者に対策の周知
	△:時々発生する (1年に1回程度)	△△	△×	○△、△○	2:かなり小さい	関係者に対策の指示
	×:かなり発生する (6ヶ月に1回程度)	×△	××	○×、△△、×△	3:中程度	職長が確認
				△×、×△	4:かなり大きい	工事担当責任者が確認
				××	5:極めて大きい	十分に訓練をした対策が必要

リスクレベル **5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=職長が確認 2=関係者に対策の指示 1=関係者に対策の周知**

作業項目	手順	急所	リスクの洗い出し (予想されるミス・ロス)	可 能 性	重 大 性	評 価 点	リ ス ク レ ベル	ミ ス ・ ロ ス	リスクの除去・低減のための 実施すべき事項の特定 (防止対策)
(誰が)	主なステップ	作業のポイント							
現地確認(全員)	作業箇所確認	危険ポイントの確認							
	周辺安全確認	構造物の確認							
準備作業(全員)	ミーティング	健康状態の確認 免許・資格等の確認							
	車両の点検・準備	車両の始業前点検、 工具の確認							
		健康状態の確認・免許・資格等の確認・光物(チョッキ・脚絆・ヘッドライト等)の充電確認・業務用プレートの確認、入場方法・入場箇所・車両順番・役割分担の確認・車両の始業前点検、工具の確認、積み込み荷の確認(落下・飛散対策)荷締め位置、荷台のネット・シート掛けの確認する。 工事車両幕がロープ及び養生テープで確実に固定されていることを確認。 担当者は施工計画段階でNEXCOと打合せした内容を作業員へ周知・報告すること。 車両出入庫の際に、運転手は車両の周囲(上下含む)を指差し、障害物が無い事を確認のうえ、出入庫する。							
材料、道具の運搬 (責任者、作業員、保安員)	車両を安全な位置に停車する。	輪留め、ハンドル切り、サイドブレーキ。	車両停車後、車両が通行車線に飛び出て、一般車両と接触する。	△	×	△×	4		輪留め、ハンドル切り、サイドブレーキを確実に行う。
保安員配置(全員)	落石の危険性があるため、保安員を配置する	足元注意							
	退避場所を確認し、退避の合図を決める	周囲確認							
排水管補修 (FRP)	損傷した排水管にFRPを塗布する。	手元注意	有害性物質を扱い気分が悪くなる	△	△	△△	3		SDSのリスクアセスメント実施レポートを参照し、マスク、手袋等を着用する。
後片付け (責任者、作業員)	清掃	破片、工具等が残っている							工事車両幕を取外した場合は専用のケースに 確実に格納し車内に保管する事